

あなたと議会を結ぶ情報のデリバリー

みなみおくに

平成22年
第81号

8月1日



議会だより



《上2010.7.20・下8.2 撮影》

- 2～3 6月定例会
一般会計予算・特別会計予算
町長専決処分の報告 など
- 4～9 一般質問
町政を問う
- 10 議会日誌・編集後記

発行 南小国町議会
編集 広報調査対策特別委員会

〒869-2492
熊本県阿蘇郡南小国町赤馬場 143 番地
☎ 0967-42-1111(代) FAX 0967-42-1122

南小国町議会第2回定例会は、6月10・11日の2日間開かれました。

一般質問には5名が登壇し、町長の施政を質しました。専決処分報告をはじめ、補正予算、規約の一部変更、条例の一部改正、動産取得契約の締結など19議案が提出され、慎重な審議の結果、14議案は可決及び承認されましたが、専決処分の3議案に付きましては不承認となりました。町道の廃止・認定についての2議案は委員会付託となりました。

平成22年度 一般会計補正予算書 (第1号)

歳入・歳出それぞれ19
10万6千円を追加し、
総額を32億5558万2
千円とする。

主な歳入

繰越金 1586万円
諸収入 1403万円
県支出金 315万円
国庫支出金 △1300万円

主な歳出

総務費 1987万円
農林水産業費 1306万円
土木費 △1383万円

主な審議

▼麻生博之議員 口蹄疫関係で何頭分の何ヶ月分なのか。又、肥育関係はどうな

るか。

産業班長 1回当たり市に出る頭数を100頭として月額1万円、小国は2ヶ月に1回です。2万円では100頭の場合200万円になり、8月が中止になれば、次の100頭分が出てくるので200頭分となる。2ヶ月分ですから400万円になり合計600万円となる。肥育については本町は制限区域等に入っていないので、肥育農家が肉として出す部分については価格の低迷は出てくると思うが、出せない事はないので、今は子牛の方にさせてもらっている。

建設班長 橋台等の地質調査と、右岸、左岸両方に家があるのでは家屋調査等を含めて650万円、補償補填については先ほど言ったとおり、移転補償まで含んで計上している。

▼武田友喜議員 企画費の委託料で、阿蘇を一元化して発信するという事ですが、各町村で町村毎のデータベースを持って、その上になおかつ阿蘇で一元化するというメリットは何があるか。

財政企画班長 企画費の地域資源活用助成事業委託料の1200万円については、現在デザインセンターで阿蘇郡内の町村全部で郡内の観光面等を、周りに発信していくという事で、色々な政策・事業を展開し

▼齊藤康之議員 橋梁維持費の委託料650万円、補償補填及び賠償金2400

万円の説明を。

ている。その中でも現在世界遺産への登録での取り組みをやっており、「阿蘇ゆるっと泊」や「阿蘇カルデラツーリズム」等を手がけている。その中の一環として、もう少し阿蘇郡内の発信力を強めようという事でこの事業に取り組んでいる。

河津町長 各町村ホームページ等で情報発信しているが、情報というのはどんどん新しくなっていく。全体的なものがないと、古い情報が残っている。新しい情報が変わっていくので、それを一つに集めて更新を同じ一つの町が更新したのが全部同じように見える様にする。

▼武田秀二議員 農業総務費の負担金補償及び交付金

の県家畜疾病緊急対策資金利子補給の割合と畜産振興費の30万円の口蹄疫防疫対策補助金の説明を。

産業班長 資金利子補給については県・市町村・取り扱う金融機関で3対3対2の割合で基準金利2・85%で2500万円位は出でくるだろうと予想されるのでそれに対して50万円計上している。又、口蹄疫補助金については小国郷内の連絡・事務ということで、南小国町・小国町・JA・共済との連絡協議会で、今後この流れがどの様になるかわからないので掴みで30万円計上している。

水道事業特別会計 補正予算書(第1号)

歳入・歳出それぞれ45千円を追加し、総額を1億8569万2千円とする。

原案可決

農業集落排水事業
特別会計補正予算書
(第1号)

歳入・歳出をそれぞれ29千円を追加し、総額を3098万5千円とする。

原案可決

公共下水道事業
特別会計補正予算書
(第1号)

歳入・歳出をそれぞれ52千円を追加し、総額を2億9514万1千円とする。

原案可決

平成22年度
一般会計補正予算書
(第2号)

歳入・歳出をそれぞれ894万6千円を追加し、総額を32億6452万8千円とする。

主な歳入

繰越金 894万円

主な歳出

農林水産業費 894万円

原案可決

町長専決処分の報告並びにその承認を求めることについて

①平成21年度
一般会計補正予算書
(第8号)

歳入・歳出をそれぞれ4702万2千円を減額し、総額を37億3485万2千円とする。

主な歳入

地方交付税1億3800万円
地方消費税交付金449万円
繰越金 △1億8054万円
自動車取得税交付金

主な歳出

地方譲与税 △618万円
衛生費 △205万円
農林水産業費 △1964万円
総務費 △1382万円
△671万円

不承認

②平成21年度
特別会計補正予算書
●水道事業(第4号)

歳入・歳出をそれぞれ3113万6千円を減額し、

総額を1億7960万4千円とする。

主な歳入

諸収入 △1790万円
繰越金 △1337万円
水道収入 32万円

主な歳出

水道費 △3113万円

不承認

●特定地域生活排水
処理事業(第3号)

歳入・歳出をそれぞれ791万円1千円を減額し、総額を2849万6千円とする。

主な歳入

町債 △520万円
国庫支出金 △196万円

主な歳出

生活排水処理費 △791万円

不承認

●公共下水道事業
(第5号)

歳入・歳出をそれぞれ1511万円を減額し、総額を3億2794万1千円とする。

主な歳入

町債 △1150万円

繰越金 △576万円

下水道収入 366万円

主な歳出

下水道費 △1511万円

承認

③税条例の一部改正

●町税

たばこ税の税率改正等

承認

●国民健康保険税

課税額の改正等

承認

熊本県後期高齢者
医療広域連合規約の
一部変更

広域連合の議員32人を構成市町村の長又は議会の45人に改正

原案可決

条例の一部改正

●南小国町職員の勤務時間、休暇等に関する条例

原案可決

●職員の育児休暇等に関する条例

原案可決

●一般職の職員の給与に関する条例

原案可決

●南小国町水道条例

付表の中で水道施設名毎を配水区毎の変更等

原案可決

動産取得契約の
締結について

目的 南小国町移動通信用通信設備(満願寺星和局他4局)購入

契約金額 1060万9339円

契約の相手 株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ

執行役員 九州支社長 岩崎丈夫
履行期限 平成22年9月27日まで

付託

町道の廃止・認定

経済建設常任委員会付託

※専決処分とは…

町村長が議会に代わって意思決定をおこなうことである。

専決処分をすれば、議会が議決したのと同じ法律効果を発生する。したがって、議会としては、その慎重な運用を真剣に見守らなければならない。



① 畜産農家への支援と対策は ② 農家戸別所得補償制度実態は

武田 友喜 議員

議員

①宮崎県で口蹄疫の感染拡大が収まらず影響は熊本県の全域に及んでいることは周知のとおりです。

家畜市場は4月下旬から閉鎖し6月開催の見通しがなく、小国市場は偶数月の家畜市場ですから7月解禁になったとしても8月の市場しか出荷できず畜産農家は非常に困窮しております。こういう事態に立ち至り非常に困窮していることは餌代の支払いです。今までは偶数月に市場があればその餌代の確保として、ある程度は売ってそれを餌代に充てていたのが市場が開催されずに餌代の確保ができず経営を圧迫し終息の見通しも立たず借入金利息補給・早急な対策と支援がなされるべきと思いますが、南小国町の取り組みとしてみな真剣に会合等をしているのか、町長得意の専決処分によって、事態解決や有畜産農家育成のために助成を遅滞なくやっていく事こそ生きた町政ではないでしょうか。

②戸別所得補償制度が政権交代により実現する事になり先日來、各農家からその申し込みを受け付けたと思いますが、どのくらい申し込みがあったのか、この戸別所得補償制度は今まで通りの減反政策を農家が受け入れて米や大豆やその他の転作において補償が得られる制度だが、この減反の実施については農業委員会や畜産家、組長さん等で減反と称しながら耕作放棄地もその中に加えて、そしてそれを有力者の場合には後で役場の方でどうかしたと言っ話しも聞きましたが、このような事

が許される訳がないのですが、お尋ねします。

町長

①県市町村と協議して最善の支援と対策を決定しています

口蹄疫対策については4月20日宮崎県で発生しました口蹄疫は現在277戸18万1753頭が感染したと伝えられており、昨日都城市でも新たな疑似感染が発生しております、241頭の殺処分を追加で決めたことにより宮崎県はもとより熊本県、鹿児島県についても更なる警戒を強めているのが現状です。国は殺処分家畜に対する手当金、死体汚染物品の死傷埋却に要する費用の交付金、家畜伝染病予防法による対応、家畜疾病経営維持資金融資枠の拡大、家畜防疫互助基金の実施、経営安定対策の要件緩和、特別処置等の支援策、緩和策を講じております。熊本県においても家畜疾病緊急対策資金として家畜市場延期等に伴い必要となる生活資金等の運転資金それから飼料、肥料費、家畜購入費、器具消耗品購入費、雇用労働費、その他家畜経営、畜産経営に必要な経費に貸付に關しまして県、市町村、金融機関で3対3対2の割合で基準金利2・85%の金利補給を行う事を決定しております。本町においても家畜疾病緊急対策資金での町利子補給分、家畜市場延期に伴う子牛への1頭1ヶ月当たり一万円の飼育費に伴う見舞金を考慮しております、本会議議案の予

算補正に上程しておりますので、どうぞよろしく御審議をお願いしたいと思います。

②農家戸別所得補償モデル対策事業は国の方針通りになります

農家戸別所得補償モデル対策は本年度の実績結果を踏まえ前倒し事業として本年度全国規模で実施されるものであり、事業内容は米の自給率向上を図るために米戸別補償所得補償モデル事業、国内の食料自給率向上を図るための水田利用自給率向上事業の2本柱からできており、水田にどれだけ作付けし、その面積が妥当かどうかを確認する減反面積作付け方式で実施されてきましたが、平成16年度より主食米産数量目標配分式になりました。今後農家への配分は主食米産数量目標配分方式で稲の作付け配分となり、戸別補償、米の戸別所得補償モデル事業の反当たり1万5000円の交付金はまずこの作付け配分をクリアし、調整水田がある場合は対象から外されますが、改善計画を提出すれば対象となります。自給率向上事業は反当たり1〜8万円までの交付金が交付されますが、作り捨てには交付されません。つまり必ず収穫や出荷を行う事が要件となり、この事業は6月30日までの申告となっており本町では5月26日から6月1日までのうち、5日間大字別で申請受付を行い、今の所6割弱の農家の皆さんが参加申請を行っております。



① 非常事態に備えてのシュミレーションは ② 事業仕分けの影響は

麻生 博之 議員

議員

① 今年宮崎県で発生した口蹄疫は治まる所を知らず隣市町村へと広がるばかりでまだまだ予断は許されないのが現状です。本町の南牧場の頭数は約8400頭でその他の頭数は何頭いるのか、又非常事態に備えてのシュミレーションを作ったりしている市町村もあるようですが、特に阿蘇地域においては畜産産業という大きなものがありますし、又宮崎県の場合は埋設する場所探しに当初相当苦労したと言っ事を聞いております。イギリスでは2001年に発生した口蹄疫で600万頭の殺処分をしたとの記事がありました。そういった情報を常に入れながら万が一、又最悪の事態を想定した対策とシュミレーションも十分すべきではないかとお尋ねします。

町長

① 特にシュミレーションはな
いが対策は十分にしている

現在南小国町での頭数は9421頭うち

南牧場が8471頭羊7頭山羊が2頭です。宮崎県の場合非常に頭数が多い割には発生地である川南町では畜舎の周りに自分の土地があまりなく、埋設地がないということですがなにしろ移動ができないものですから、すぐに近くに埋めると言っ事が原則です。宮崎県の場合はそれが畜舎だけで回りにそういった運動場とか飼料畑などがないために埋設が難しい。それから海岸近くでありまして水位が高くなると掘れば直ぐ水が出る、そんな地下水の関係もあって、埋設地がないと言っ事があります。その点私どもが心配するのは地下水に対する影響というのがあり、掘ってみないと分からない面も確かにあります。

そういったシュミレーション自体はしておりますけれども、土地そのものはあると思っております。果たしてそこに埋められるかどうかの判断というのは地質調査もしておりますし、そんなシュミレーションはやっていないと言っ事です。現在阿蘇郡内に(口蹄疫を)入れないために国道、県道につきましては立て看板を県が、本町は牧野の集まる所に消毒ポイントを作るべきと考えていますが、畜産農家から言わせますともし集まって発生したら全面的に広がってしまうということ、それならやらないでほしいとの要望もあり、ちなみに畜産団体、農協も含めて出来るだ

け集会は開かないでほしいとの声が多く、畜産農家の方もいろんな考えを持っておられるかと思いますが、今は畜産農家の方にも非常に神経質になっており、その辺は御理解をお願いしたいと思っております。

② 不明確な部分が多い

政府の事業仕分けにおける本町への影響については、本行われた公益法人に対する第二弾の分については、あくまで判定であり来年度予算にどう反映されるかを見ないとまだわからないというのが現状である。

昨年の事業仕分けについては、赤字バス路線への補助金縮減が判定されており、事業継続が困難になる可能性もあつて心配している。

国土交通省関係では、本年度予定していた田の原中央橋補修工事が66・7%、2/3の金額しか認められず、単年度では困難ということ、予算の組み替えをお願いしている。また、下水道事業も要望額に対して75・6%の内示額となっており、今後期間延長が必要となる可能性もある。

いずれにしても、まだ不明確な部分が多く、今後の状況を見ながら対策を考えて行きたい。

次ページに口蹄疫関連の写真掲載

口蹄疫関連写真①

マゼノミステリーロードでの消毒液補給作業



口蹄疫関連写真②

小国家畜市場での消毒作業





学校給食の運営状況は！

荒井 邦生 議員

議員

学校給食の賄い材料費が、別会計で運営されていますが、現在の運営状況、それから、別会計の理由をお聞かせください。

町長

本町の給食制度は昭和24年にミルク給食がスタートして、昭和41年全学校が完全給食となりました。昭和53年に給食センターを建設し運営を行っています。

会計方法は、学校給食法に基づき必要な施設及び設備に要する経費並びに運営に要する経費は、義務教育学校の設置者となり、経費以外を保護者の負担とするとなっています。

別会計は、給食制度発足時から継承しているものです。

一般会計に出来ないかというところで、県内でも例がないと聞かれています。

未納金は、平成21年度で、60万7千円となっています。

議員

未納金補てんはどうしていますか？

町長

繰越金で賄っています。

議員

繰越金がそんなに残っているのはおかしいと思います。

給食費は材料費として徴収しているのに、年間を通して残金が出たならば返金するのが、当然だと思っています。

また、未納者については、子供手当等で差し引くことを考えたらいかがですか。社会人になって給食費を支払う方や、まじめに支払う人が、どのような気持ちになるのか、考えていただきたい。

町長

全力で交渉します

子供手当から差し引くということは、法律上問題があります。未納者に対しては、家まで出向き支払いをお願いしていきたいと思っています。



給食センター内



滞納徴収の取りくみは

河津 利明 議員

議員

町では税金の徴収にあたり、小国町、南阿蘇村とともに共同で取り組んで行くとしているが、具体的にどう進めようとしているのか。自治体によってはかなり強引な差し押さえを行っている所もあり町民の中には不安の声もある。町として差し押さえも含めて進めて行くのか伺いたい。

町長

個々の状況にも配慮する

町税等の滞納額が平成20年度において7200万円となっており、当然本町職員による滞納整理は実施しているものの滞納額は減っていない現状である。3町による合同での滞納整理は4月に辞令を交付し5月より行っている。その場合督促状を発行して10日を経過した後、財産を差し押さえなければ

ならないという法の規定もあり、納税相談に応じない、無視するなどの場合には、催告状、差し押さえ執行警告書を送付した上で、捜索をおこない差し押さえをすることとなる。また、財産等がみつからない場合には最終的に滞納額の執行停止処分も検討することになる。

議員

徴収にあたる職員は何名か

差し押さえについては、自治体によっては強引な差し押さえによって自殺者が出るなどの事例もあり各地で問題となっている。事務的に進めるのではなく、納税者の状況もふまえて慎重に進めるべきではないか。

税務班長

徴税吏員は3町より21名を配置

している。差し押さえた物については7、10、1月の三回合同販売会を開催する計画である。

町長

最終的には執行停止を検討することもあり、その判断をするためにも捜査が必要ということで理解してもらいたい。

個々の状況は十分配慮しながら進めて行くように考えている。



7月31日公売会にかけられる差し押さえ物品



①「カーボンオフセット」制度の活用は？ ② 町営住宅の入居資格等の現状と今後の課題は？

武田 秀二 議員

議員

① 今話題になっております森林の二酸化炭素（ CO_2 ）吸収量を企業に売却する制度でありますカーボンオフセットを今日の林業の衰退を考えれば大変有効的な手段と考えられます。この制度を町有林もしくは民有林への活用は考えられないか、検討していないかお尋ねします。

② 現在町営住宅の入居率はどのくらいか、又入居資格の条件等今後の課題があると思うが、どのように対応していくのか伺いたい。

町長

① カーボンオフセット制度活用を考えられないかという事でありますが、カーボンオフセットということについては、 CO_2 を排出する側と逆に CO_2 を吸収する側、お互いが手を結んで、協定を結んでいくような事業でありまして、今か

らそれを買ってくれる、売却先を探して、その益で町の方の今後の森林整備等に利用していくということ言うことでありますが、今林業の厳しい中で森林を生かす為の有効な手段でないかと考え我が町としても今後十分検討してまいりたいと思っております。

② 町営住宅の件であります、現在町営住宅の建設戸数が173戸で5月末現在170戸の方が入居され、入居者率が98・3%となっております。

入居資格としては、住宅に困窮している方。災害により住宅を失った人。政令で定める収入基準、その一定の収入基準を満たす人。それから60歳以上の人。障害者あるいは生活保護者などの条件があります。課題としては先ほども述べましたが滞納金があるということで、その徴収や、今後においては、入居基準の見直しが必要でないか、

そういったことが課題として挙げられるかと思っております。

森林づくりで基本協定結ぶ

温室効果ガスを排出した分、植林など排出削減事業に取り組んで相殺する「カーボンオフセット」を使った地域活性化を目指し、音楽家の坂本龍一氏が代表を務める森林保全の活動団体「モア・トゥリーズ」が宮崎県諸塚村、大分県日田市の第三セクター、トライ・ウッド、小国町とで森林づくりの基本協定を結んだ。

適正な間伐などで荒れた森林を整備し、太陽光などを自然エネルギーの利用を促進。都市部で企業や個人が二酸化炭素（ CO_2 ）を排出した分を相殺する仕組みである。

（平成22年4月22日熊本日日新聞より）



世界遺産白川郷の合掌造り集落。ドイツの建築家ブルーノ・タウト氏が昭和10年に絶賛した合掌造りの家屋が建ち並ぶ美しい農村集落で、世界的に有名。豊かな森林と田んぼに囲まれ、冬は雪で白く覆われるその姿は、まさに日本の原風景。海外からの観光客も急増中。

日本で最も美しい村連合
紹介
岐阜県
白川村
しらかわむら

平成 22 年 議 会 日 誌

3月	23	小学校卒業式	5月	4	マゼノ共和国春祭り
	29	西部農免道路落成式		14	戦没者追悼式
	30	小国公立病院議会		16	御田植祭
4月	6	清祓祭	5月	18-19	町村議会正副議長研修会
	7	議会広報委員会		21	経済建設常任委員会
	8	小国高校入学式		25	議員勉強会
	9	小中学校入学式		25	中学校運動会
	16	播種祭		26	町村議会議長研修会
	20	郡議長会総会	6月	2	阿蘇広域行政事務組合臨時議会
	23	経済建設常任委員会		3	議会運営委員会
	29	押戸石祭り		10-11	第2回定例議会

梅雨が明けたとたんいきなりの猛暑となっていました。くれぐれも体調をくずさないようお過ごし下さい。

梅雨のおわりには、また各地で災害が発生し、尊い命を亡くす方も出ました。「記録的豪雨」「異常気象」という言葉ばかりが言われますが、今年だけ特別ではなくなっています。せめて万全の対策をとれないものかと心いたむばかりです。

今年は春先からの口蹄疫の発生で畜産農家をはじめ対策におわれる日々です。政治の世界でも、参議院議員選挙の結果をうけ、この先どうなっていくかいよいよわからなくなってきました。せめてもの救いはワールドカップでの日本代表のがんばりがいいでしょうか。寝不足にもなりましたが日本のサッカーも世界に通じるようになったと感じました。

今年も半分は過ぎました。せめて後半は明るい話題にことかない年であるようお願いばかりです。

（河津利明）

委員長 河津 利明
 副委員長 中村 忠幸
 委員 日隈 国晃
 委員 荒井 邦生

